

選ばれる園になるためのメルマガ

株式会社 幼保経営サービス・コンサルティング部



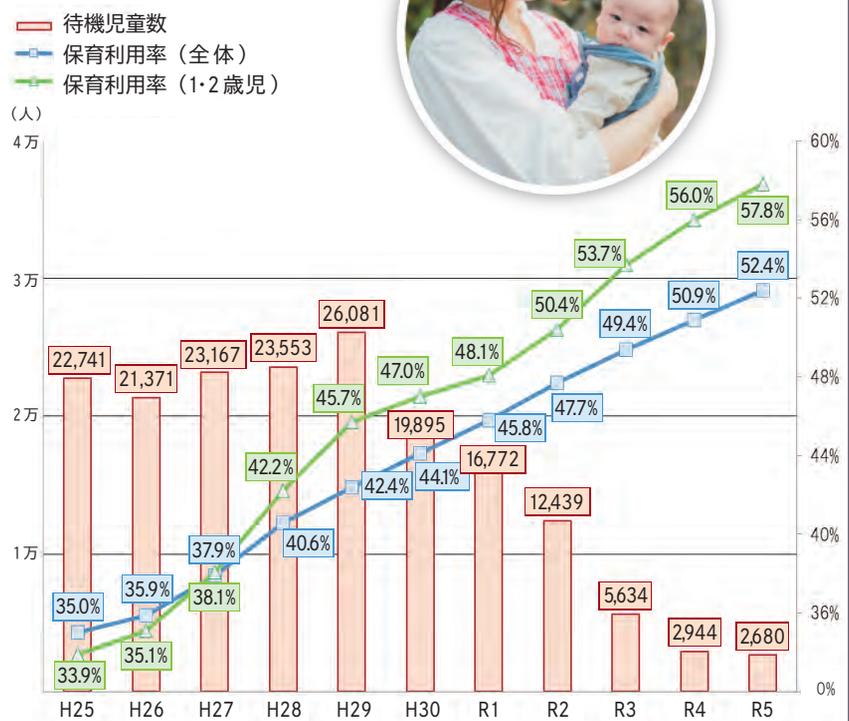
待機児童数の減少

㈱幼保経営サービス コンサルティング部では、法人・園の経営・運営の悩み事に対応しています。チャイルドグループの各事業部のノウハウを Q&A 形式でお届けします。

Q 年々待機児童数の減少という記事を目にしますが、今後どうなるのでしょうか。

先日、こども家庭庁から、令和5年4月1日時点での保育所等の定員や待機児童の状況が公表されました。公表内容では待機児童数は令和4年4月時点2,944人から264人減少し、2,680人という結果の記載がありました。今後、全国の出生数がさらに減少していくことが推測され、待機児童数も同様に減っていくということが考えられます。このような状況下で保育施設は、自園の地域に合った変化や経営の工夫が更に求められる時代になることが予想されます。例えば、少子化による入所児童数減少が見込まれる保育施設は、早急に経費を圧縮していくことも必要となります。人件費の適正化をしながら、経営の多角化ができるかどうかを検討するなど広い視野で経営をおこなう必要がでてきます。また、来年度以降も0歳児の4月1日時点での充足が困難になることも考慮し、利用定員の見直しを計る必要があります。

保育所待機児童数及び保育所等利用率の推移
こども家庭庁 令和5年9月1日



事業部紹介

幼保経営サービス コンサルティング部

チャイルド社グループの幼保経営サービスだからこそできる経営コンサルで園を強力にサポートしています。①経営・運営コンサル ②マーケティング・ブランディングコンサル ③新園・新施設設立コンサル ④認定こども園移行コンサルなどに関して、分析・助言・提案・サポートを行っています



株式会社 幼保経営サービス

コンサルティング部 ディレクター 東京弁護士会所属 柴田 洋平 (弁護士・保育士)

TEL 03-6915-1910 Email yohokeyei_consulting@child.co.jp

HP <https://www.ans.co.jp/youho/consult.html>

